

## 産業医プロフェッショナルコースの開催

主催 日本産業衛生学会産業医部会

すでに基本的な知識や技能を一定以上修得している産業医を対象として、より実践的なスキルの向上を目指した首記研修コースを開催いたします。

1. 日 時：平成 18 年 4 月 28 日（土）9：00～16：00  
（両コースとも）

2. 会 場および研修テーマ：2 コースが並立に開催されます。

### I：産業保健活動における健康情報の保護と利用

会場：国際カンファレンスプラザ

<http://www.kc-plaza.com/kc-plaza/index.html>  
（大阪国際ビルディング：大阪産業保健推進センター隣ビル）

- 1) 個人情報保護に関する法律（法学者）
- 2) 産業医による個人情報保護法に基づく健康情報の取扱い  
杉森裕樹（聖マリ大）、堀江正知（産業医大）
- 3) 事例検討  
「産業医が関わる健康情報の保護と利用の実践」  
杉森裕樹（聖マリ大）、堀江正知（産業医大）

### II：メンタルヘルスにおける調査票の開発と面接の実践～活動の質を高めるために～

会場：大阪産業保健推進センター

<http://www.l.biz.biglobe.ne.jp/~sanpo27/>

- 1) 調査票の成立ちと活用  
岩田 昇（広島国際大）
- 2) 面接の実践法（講義，ロールプレイ）  
田中克俊（北里大）
- 3) 事例検討 廣 尚典（産業医大）

### 3. 募集人数：

I：産業保健活動における健康情報の保護と利用 40 名  
II：メンタルヘルスにおける調査票の開発と面接の実践 40 名

### 4. 参加資格：

- 1) 日本産業衛生学会産業医部会員
- 2) 日本産業衛生学会会員（医師であること）  
\*産業医部会員を優先します。非部会員はこれを機会にご入会ください。  
（産業医部会の入会通信費用は年 2,000 円です）

### 5. 参加費：日本産業衛生学会産業医部会員 15,000 円

日本産業衛生学会会員（医師） 17,000 円

### 6. 受講修了者には修了証を産業医部会長名にて発行致します。

### 7. 申込方法：

- 1) FAXにてお申し込みください（申込みフォームは特  
にありません）。

FAX 先：093-603-2155

宛先：産業医科大学産業医実務研修センター内  
産業医プロフェッショナルコース事務局

- 2) FAXには下記事項をご記入ください。

ア)「I：産業保健活動における健康情報の保護と利用」もしくは「II：メンタルヘルスにおける調査票の開発と面接の実践」のどちらか希望の 1 コースをご指定ください。

イ) 氏名、住所（参加確定後の書類送付先になります）、資格（産業医部会員 or 学会会員の有無）、所属地方会、電話番号及び FAX 番号もしくはメールアドレス（参加確定時の連絡先となります）の記載をお願いします。

### 8. 応募開始および締切

応募開始

産業医部会員

平成 19 年 2 月 22 日（木）9：00 から

非部会員（学会員）

平成 19 年 3 月 1 日（木）9：00 から

応募締切

産業医部会員

平成 19 年 3 月 16 日（金）17：00 まで

非部会員（学会員）

平成 19 年 3 月 16 日（金）17：00 まで

ア) 受付は産業医部会員を優先いたします。

イ) 参加決定は先着順といたしますのでご了承ください。

ウ) 参加決定者には、後日事務局より受講料振込みのお願いが郵送されます。

エ) お振込みいただく金額には、上記参加費に加え昼食代が加算されます。

### 9. 補足とお知らせ

1) 「産業保健活動における健康情報の保護と利用」コースは、平成 18 年度中に 2 回開催し大変好評をいただいているコースです。当コースは今回（平成 19 年度 4 月大阪）の開催をもって最終といたします。

2) 「メンタルヘルスにおける調査票の開発と面接の実践」コースは、平成 19 年度 4 月開催に向けて新規に企画されたコースです。

3) 産業医プロフェッショナルコースは、立案段階から産業衛生学会専門医制度委員会と連携しながら運営されており、専門医を目指して研修登録中の先生方への教育機会を提供しているコースになっています。当コースの受講実績（修了証）は、専門医試験受験時に必要な資格認定単位としても申請することができます（すでに専門医の場合は指導医への更新時の認定単位として認可されています）。

4) 産業医プロフェッショナルコースは、日本医師会認定産業医単位の発行はいたしませんのでご注意ください。